

世界から選ばれる魅力的な愛知の実現

1. はじめに

本県は、自動車産業を始めとするモノづくり産業の一大集積地として、製造品出荷額等は1977年から40年以上日本一を継続中であり、日本の成長エンジンとして、日本経済の牽引役を果たしてきました。

昨年には、県政150周年を迎え、この記念すべき年の11月には、2005年開催の愛知万博跡地に整備した愛・地球博記念公園内に、新たに「ジブリパーク」が開園しました。「ジブリパーク」は、愛知万博の理念と成果を次世代へ継承するとともに、世界に誇るスタジオジブリの世界観を表現した唯一無二の公園施設です。開園以降、多くの方にご来園いただいております。本年度は残るエリアを開園します。将来の永きにわたって、世界中の皆様にも愛される公園施設となるようしっかりと取り組み、その魅力を国内外に発信していきます。他にも、スタートアップの創出・育成・展開・誘致を図るための拠点施設「STATION-Ai」及び世界最先端のスマートアリーナ「愛知県新体育館



愛・地球博記念公園北口ゲート

(愛知国際アリーナ)」の整備、2026年に愛知・名古屋で開催されるアジア競技大会・アジアパラ競技大会など、2020年代の愛知県を彩る様々なビッグプロジェクトを推進しています。また、リニア中央新幹線の全線開業により形成されるスーパー・メガリージョンのセンターとして、首都圏の持つ社会経済的な機能を代替しうる大都市圏づくりも加速させています。

こうした取組を進め、世界中から本県に人々を迎え入れるとともに、本県で暮らす県民が安全安心で快適な生活を送るためには、それらをしっかりと支えるインフラの充実と適切な維持管理が重要です。

そこで本県では、日本一元気な愛知として日本経済を牽引し、持続可能な社会を実現するための計画として、「あいち社会資本整備方針2025」を策定し、「未来を拓き、暮らしに寄り添う社会資本づくり」を基本理念とし、三つのテーマに沿って様々な取組を進めています。

2. あいち社会資本整備方針2025

1) あいちを高める～国際競争力の強化～

テーマの第一は、「あいちを高める」です。本県が引き続きモノづくりを中心とした産業の中核として、厳しい国際競争に打ち勝つには、陸・海・空一体となった広域交通ネットワークの整備や機能強化を図る必要があります。

道路事業については、広域道路ネットワーク強化に向けて、2024年度の新全線開通を目指す名豊道路（直轄事業）や、中部国際空港と新東名高速道路を結ぶ西知多道路などの整備を推進しています。



愛知県知事 おおむら ひであき
大村 秀章

港湾事業については、名古屋港のふ頭再編、衣浦港と三河港の整備推進を図るとともに、港湾の脱炭素化に向けた取組を推進しています。

中部国際空港については、2021年12月にとりまとめた「中部国際空港の将来構想」の第一段階として、2027年度を目途に、現空港用地内での第二滑走路の整備を目指しています。

2) あいちを守る～安全で安心な生活を支える～

第二は、「あいちを守る」です。南海トラフ地震、頻発化・激甚化する風水害、進行するインフラ老朽化、厳しい状況が続く交通事故などの直面するリスクや課題に対応するため、ハード・ソフト対策を一体化した防災・減災、国土強靱化の取組や交通事故対策を一層推進し、安全で安心して暮らせる地域づくりを進めています。

本県西部に位置する我が国最大の海拔ゼロメートル地帯の防災の要として伊勢湾台風後に整備された日光川水閘門は、大規模地震に対応するため2020年に改築しましたが、今後100年の利用を目指し、地球温暖化に伴う海面上昇や広域地盤沈下にも対応できる構造としています。



日光川水閘門

また、大規模災害時に、全国からの応援人員や物資等を円滑に受け入れ、被災現場や地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給するため、県営名古屋空港隣接地に「愛知県基幹的広域防災拠点」の整備を進めています。

3) あいちが輝く～持続可能な社会の実現～

最後に「あいちが輝く」です。持続可能な社会の実現のためには、人口減少・超高齢社会の到来や地球温暖化などの環境問題を踏まえ、地域の魅力向上や快適な生活空間の創出、自然環境や循環型社会に配慮した取組が必要となります。

このうち温暖化対策の取組の一つとして、矢作川流域をモデルケースとし、水循環をキーワードに、官民連携で総合的かつ分野横断的にカーボンニュートラルの実現を目指す「矢作川CN（カーボンニュートラル）プロジェクト」に取り組んでおり、現在、国、県、経済団体、有識者などからなる「推進協議会」で各施策の事業化に向け検討を進めています。

また、持続可能な下水道事業の運営を目指し、汚水処理施設の統廃合など、市町村等と連携して広域化・共同化の取組を推進しています。

3. おわりに

今後もこうした取組を着実に進め、「世界から選ばれる魅力的な愛知」を実現していきます。

本年9月には、本県において、一般社団法人全日本建設技術協会の建設技術講習会が開催されます。現場研修では、本稿で掲載している写真の現場もご覧いただく予定です。多くの皆様のお越しをお待ちしております。